

私立大学情報教育協会
平成25年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

B-2班

1

発表テーマ

各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

2

各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

テーマ選定理由(1) 大学の役割

私たちが考えた大学の役割

社会的に求められている魅力ある人材の輩出

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

- ・学生の問題解決能力を養う環境の整備
- ・必要となる大学の仕組み・風土の改革

- 問題解決能力とは・・・
- ①バックボーンとなる知識
 - ②経験
 - ③問題発見力
 - ④対応力
 - ⑤コミュニケーション能力

3

各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の現状はどうだろうか？

問題解決能力を十分に養えていない。

断片的な知識は持っているが、全体を見わたす視野の広さを持っているとは言えない。

- 大学全体の問題として
→学生の将来像が描けていない
- 学生の問題として
→学習の動機付けが少ない

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

- ・学生に将来像を描いてもらう必要がある。
- ・教職員が連携し、建学の精神・アドミッションポリシーの共有・周知をすることで、「こんな教育をしているんだ」ということをアピールする。
- ・高校→大学→産業の連携

4

各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？

大学の役割とは、魅力的な人材を輩出すること。

魅力的な人材、とは各大学の建学の精神に立脚した問題解決能力を備えた学生のこと。
その現状を把握し、大学として、教職員としてどう動いていくかが重要。



「各大学の特色を生かした魅力的な人材育成」の必要性

5

各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

問題点の深堀

自分に自信がない

建学の精神が伝わっていない

自分のキャリアを真剣に考えていない

単位・資格を取得する場としての理解

授業がつまらない



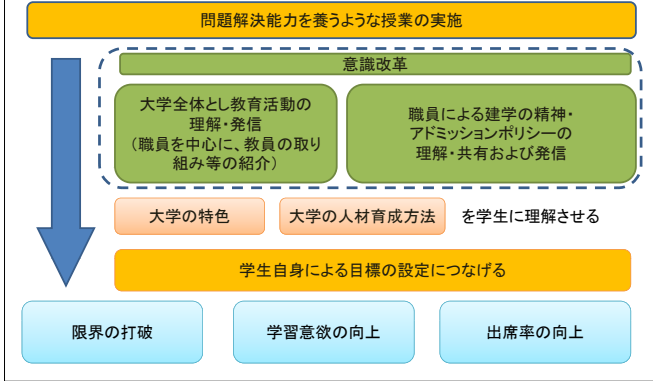
学生自身による限界の設定

学習意欲の低下

出席率の低下

各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

解決策の検討



各大学の特色を生かした魅力的な人材育成のために

大学のイノベーションの提案

